

# バドミントン競技 実施要項

- 1 期 日 平成29年 8 月19日(土)・20日(日)
- 2 会 場 太田市運動公園 市民体育館  
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1059 TEL 0276-45-8118
- 3 日 程 8月18日(金) 会場練習：午後 1時00分～午後5時00分  
監督会議：午後 3時00分～  
8月19日(土) 開会式：午前 9時00分～  
試合開始：午前10時20分～  
8月20日(日) 試合開始：午前 9時40分～

## 4 種別及び参加人員

種 別	監督	選手	参加都県	小計	合計
成年男子	1	3	8	32	96
成年女子	1	3	8	32	
少年女子	1	3	8	32	

## 5 競技上の規程及び方法

(1) 本大会は、平成29年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程及び公認審判員規程により競技を運営する。本大会に使用する用器具は、公益財団法人日本バドミントン協会検定合格品とし、シャトルは、平成29年度公認第1種合格品を使用する。本大会開催中に熱中症等の発生が予測される状況になった場合は、競技役員長の判断により選手の健康状態・進行状況をみて、試合を中断し競技会場の換気を実施する。

### (2) 競技方法

ア 種別は、成年男子・成年女子・少年女子とする。

なお、第72回国民体育大会への関東ブロック大会通過チーム数は、成年男子2・成年女子6・少年女子2とする。

イ 各種別とも1複2単の団体戦とし、試合は、ダブルス・第1シングルス・第2シングルの順に行う。

なお、試合はA・Bブロック総当たりリーグ戦を行い、各ブロック上位2チームによる関東ブロック大会通過決定戦を行う。

ただし、成年女子においては、Aブロック1位・2位のチーム、Bブロック1位・2位のチームを関東ブロック大会通過チームとし、各ブロック3位・4位のチームによる通過決定戦を行う。

ウ リーグ戦の順位は、次の方法で決定する。

① 団体戦勝敗 勝試合：1点 負試合：0点

勝点合計が多いチームを上位とする。

② 取得マッチ率 ③ 取得ゲーム率 ④ 取得ポイント率

⑤ さらに同率の場合は、次の方法で順位を決定する。

(ア) 2チームの場合は、当事者同士の対戦で勝ったチームを上位とする。

(イ) 3チーム以上の場合は、当事者同士の対戦をリーグ戦とみなし順位を決定する。

エ 8月19日(土)のタイムテーブルで、2巡目以降の試合コートは、固定ではなく空コートにおいて試合番号順に行うことがある。

オ 同一対抗内でダブルスとシングルスが同一選手で連続する場合、原則として、10分程度の空き時間を設ける。

カ 同一対抗内でダブルスを棄権した場合は、当該対抗戦のシングルスに出場できないものとする。但し、ダブルスで棄権したプレーヤーのパートナーは除く。

## 6 参加資格・所属都県及び選手の年齢基準

第72回国民体育大会関東ブロック大会総則8に定めるところによる。

なお、少年種別に参加できる選手は、平成14年4月2日から平成15年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認バドミントン上級コーチ・公認バドミントンコーチ・公認バドミントン上級指導員・公認バドミントン指導員の有資格者であることとする。

## 7 表彰

各種別とも1位・2位チームに通過認定証を授与する。ただし、成年女子においては6チームに通過認定証を授与する。

## 8 参加及び宿泊申込みについて

(1) 第72回国民体育大会関東ブロック大会総則・宿泊要項を熟読のうえ、参加申込書、参加者負担金及び宿泊申込書等を定められた期限までに指定されたWebページ及び場所に提出すること。

なお、到着しない場合は理由のいかんを問わず大会への参加を認めない。

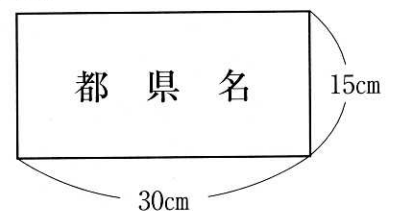
(2) 宿泊業務取り扱い機関は「株式会社JTB関東 法人営業群馬支店」とする。

## 9 参加上の注意

(1) 競技に着用するウェア(上衣)背面中央には、縦15cm、横30cmの範囲で都県名を明示すること。都県名の文字は漢字とし、文字の大きさについては大会運営規程第24条による。また、ウェア(上衣)背面の色と都県名の色が明確に区別できるものとする。

(2) 色付き着衣を使用する場合は、公益財団法人日本バドミントン協会審査合格品とする。

(3) 監督についても、競技の品位を損なう着装は認めないものとする。



## 10 その他

(1) 参加申し込み締め切り後の選手変更は、傷病・障害等の特別な場合に限り認め、所定の選手変更手順により都県体育(スポーツ)協会会長・都県バドミントン協会会長の承認印を押印して、監督会議開催前までに提出すること。

(2) 監督会議

日 時 8月18日(金) 午後 3時00分～

場 所 太田市運動公園 市民体育館 会議室

# 競技上の注意

1. 本大会は、平成29年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、及び公認審判員規程により運営する。

本大会で使用する用器具は、公益財団法人日本バドミントン協会検定合格品とし、シャトルは平成29年度公認第一種合格品を使用する。

大会開催中に熱中症等の発生が予測される状況になった場合は、競技役員長の判断により選手の健康状態・試合進行状況をもて、競技会場の換気を実施する。

2. 参加申込み後の監督・選手変更は、疾病、傷害等の特別な場合以外は認めない。監督・選手に変更がある都県は、所定の様式に都県体育協会会長、都県バドミントン協会会長の承認印を押印の上、監督会議の開催前までに監督会議受付に提出するものとする。

3. オーダーの交換について

- (1) オーダー用紙は、大会本部用・相手チーム用・自チーム用の3枚複写のものを使用する。
- (2) ブロック別リーグ戦に使用するオーダー用紙は、監督会議で配布する。
- (3) 第1試合のオーダー交換は、両日とも午前8時40分から本部席横で行う。第2・第3試合のオーダー交換は、会場アナウンスによって連絡する。
- (4) 8月20日(日)のオーダー用紙は、ブロック別リーグ戦終了後、大会本部で配布する。

4. 練習について

- (1) 練習時間及び練習コートの割り当ては、監督会議の資料による。
- (2) 試合開始前の空コートでの練習は認めない。
- (3) 試合開始前の練習は、対戦相手との挨拶終了後、各チーム3分以内の練習を認める。
  - 8月19日(土)のブロック別リーグ戦では、各ブロックの若い番号のチームから行う。
  - 8月20日(日)の通過決定戦では、Aブロックのチームから行う。

5. インターバルについて

- (1) すべてのゲームにおいて、先行するサイドが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを認める。また、第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。

6. ベンチ席について

- (1) ベンチ入りは、当該チームの登録された監督・選手のみとする。
- (2) 8月19日(土)のブロック別リーグ戦では、各ブロックの若い番号のチームが主審に向かって右側のベンチとする。
- (3) 8月20日(日)の通過決定戦では、Aブロックのチームが主審に向かって右側のベンチとする。

7. 競技の服装について

- (1) 競技に着用するウェア(上衣)背面中央には、縦15cm、横30cmの範囲で都県名を明示すること。都県名の文字は漢字とし、文字の大きさについては大会運営規程第24条による。  
また、ウェア(上衣)背面の色と都県名の色が明確に区別できるものとする。
- (2) 色付き着衣を使用する場合は、公益財団法人日本バドミントン協会審査合格品とする。

(3) 監督についても、競技の品位を損なう着装は認めない。

## 8. 携帯電話・モバイル機器について

(1) 競技フロア内では、ベンチ入りした監督・選手は携帯電話の電源を切るか、マナーモードにすること。

(2) 試合中、携帯電話・パソコン等、それに類似したいかなるモバイル機器も使用してはならない。

# 審判上の注意

## 1. 審判員の構成

(1) 本大会の審判は、群馬県バドミントン協会で行う。

(2) ブロック別リーグ戦の審判員は、主審1名、線審2名、得点表示1名で構成する。

(3) 通過決定戦の審判員は、主審1名、サービスジャッジ1名、線審2名、得点表示1名で構成する。

2. 会場内の天井や付属物にインプレー中のシャトルが当たった場合は、フォルトになる。

3. 主審が認めたプレーの中断以外は、プレーヤーがプレーの遅延を故意に働いたり、中断してはならない。

4. 審判員の判定に対して疑問がある場合は、当該プレイヤーと監督に限り質問することが認められる。ただし、抗議あるいは異論であってはならない。

5. シャトルの交換については主審の指示に従う。なお、一対抗戦は同一銘柄で固定とする。銘柄の変更については応じないものとする。